

## 令和３年度「説経浄瑠璃鑑賞会」の実施報告について

### 1 事業概要

板橋区と密接な関係を有する「説経浄瑠璃」の普及・公開を目的として、東京都指定無形文化財（芸能）保持者である三代目若松若太夫による演奏会を開催する。なお、本事業は（公財）板橋区文化・国際交流財団との共催事業である。

### 2 日時

令和４年１月２２日（土） 午後１時３０分から午後４時３０分まで

### 3 会場

成増アクトホール（板橋区成増３－１１－３－４０５）

### 4 出演者

三代目若松若太夫、古屋和子（ゲスト）、上田薫（解説）

### 5 演目内容

説経節「小栗判官一代記」／説経「をぐり」、三者対談

### 6 来場者数

１３３人（事前申込者数：１６６人）

### 7 備考

アンケートでは、回答者の９４％が「大変よかった」「よかった」と回答しており、「フルサイズで『小栗判官』を聴ける機会はなかなかないので、貴重な機会でした。お二人の語りの迫力がすばらしく、楽しませていただきました。」「感染症対策もしっかりされていて安心して鑑賞できた。お二人の掛け合い、迫力があつた。物語の進め方が面白かった。」といった感想が多数あったことから、参加者の満足度は非常に高かったものと判断される。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される中、事前申込制による来場者の把握、１席ずつ間隔をあけた座席指定制の実施、当日の検温・消毒など感染防止対策を徹底したうえでの開催となった。